

## 令和5年度 イチオシ!の ICT 活用方法

教育委員会

### 神崎町教育委員会

#### 1. 小学校の学習における活用方法（学校名：神崎小学校）

特別支援学級における「タブレットを活用した様々なトレーニング」  
(知育アプリ『エデアル』の活用)

##### メリット

- ・児童の一人一人の特性に合わせた様々なメニューを行うことができる。

⇒ビジョントレーニングやワーキングメモリー、視空間認知などのトレーニングを苦手なことや、力を付けたいところに合わせて内容を選び、取り組む。

- ・毎回授業開始時に行ったり、児童の気持ちを切り替えたり、授業の最後の活動として行ったりする際に有効である。

⇒タブレット一つで簡単に行うことができるので、毎時間授業開始前に一つのメニューを行い、学習前のウォーミングアップとする。また、児童の集中力が途切れてきたときに行うことで、気持ちを切り替え、もう一度学習に向かうことができるようにする。ゲーム性も高いので授業の最後にご褒美的な要素で行い、意欲づけのためのツールとしてもよい。

#### 2. 小学校の学習における活用方法（学校名：米沢小学校）

「理科でのデジタル顕微鏡活用」

##### メリット

- ・タブレットに簡単に取り付けられる。

⇒大きな画面に拡大して見られる。

⇒手軽に画像の保存ができる。

- ・安価に作成できる。

⇒スマートフォン用のマクロレンズ仕様なので安価に入手できる。

⇒インターネットで紹介されていたものに改良を加え、

円筒部分の伸び縮みでピントの微調整をできるようにした。



### 3. 中学校の学習における活用方法（学校名：神崎中学校）

#### 総合的な学習の時間

- ・ 調べ学習（校外学習、宿泊学習、修学旅行などの現地の事前調査と事後の新聞作成）

#### 国語科

- ・ プレゼンテーションの資料作り

#### 外国語科

- ・ 発音を採点してくれる機能を使用。
- ・ デジタル教科書の活用。

#### 数学科

- ・ Microsoft Forms を用いて感想の集計（理解度の定着の確認）
- ・ 具体物を画面共有しながら操作して説明。

